



6/28にオープンした共済ショップ阪急高槻店。「お気軽にご相談ください」とスタッフのみなさん。

災害に備えて保障を見直そう

大阪府北部地震に続き、滋賀県の竜巻被害、この度の西日本豪雨と、身近な場所で自然災害のリスクが増大しています。そこで今回、6月28日にオープンした全労済の共済ショップ 阪急高槻店を訪問。今こそしておくべき備えについて、森田店長にお話を伺いました。

互いに助け合う精神から生まれた「共済」という制度

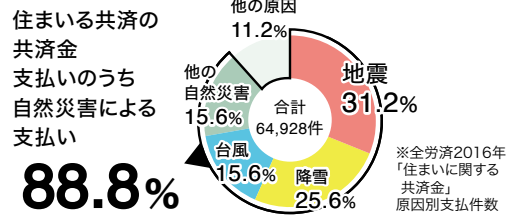
いざという時の備えとして加入する保険や共済。いずれもけがや病気、自然災害にまつわる損失を補填するものですが、実はその成り立ちが根本的に異なります。「共済」とは、JAや生協など、営利を目的としない団体が運営する、組合員の相互扶助のための制度。組合員の皆さまが出し合った掛金を共同財産として確保し、困った組合員の方に共済金を支払う仕組みです」と森田店長。1957年に保障の生

増大する自然災害リスクのなかで見えてくる最適な保障とは

では、満足のいく保障プランを考えるうえで、保険や共済選びはどのような点がポイントになるでしょうか？特に、甚大な損失につながる自然災害リスクへの対策は気になるところ。「保険か共済かを選ぶ前に、まず大切なのが必要保障額を明確にすることです。万一の際に、何に、どれぐらいの金額が保障されるべきなのか。これによって最適な保障プランが決まってくるからです」と森田店長は指摘します。「たとえ

（住まいや家財への被害）

じつはその多くが**自然災害**によるもの



（過去災害の支払実績）

年	災害名	支払総額
2011年	東日本大震災	1,281億円
	台風15号	37億円
2012年	低気圧に伴う暴風雨災害	26億円
	台風4号	7億円
	北日本域における雪害	24億円
2013年	台風18号	10億円
	台風26号	12億円
	淡路島を震源とする地震	1.5億円
2014年	風雪害	127億円
2016年	熊本地震	139億円
	糸魚川大火	7億円
2017年	大雪寒波	27億円

※各災害の支払いの実績は全共済の合計金額（一部概算/2018年5月31日時点）

森田店長に住みいる共済の掛金例を教えてください

戸建て	マンション	賃貸マンションの特別プラン
火災共済木造構造に100口加入の場合	火災共済（風水害保障なし）マンション構造に100口加入の場合	火災共済+自然災害共済+標準タイプ（風水害保障なし）マンション構造、家財50口・借家人賠償責任特約100口に加入の場合
1年間の掛金（掛金例）	1年間の掛金（掛金例）	1年間の掛金（掛金例）
月払 600円 × 12ヵ月分	月払 250円 × 12ヵ月分	年払 5,500円
年払いなら 7,200円 → 7,000円	年払いなら 3,000円 → 2,500円	
【主な保障】 火災・落雷などの場合 1,000万円 風水害などの場合 300万円	【主な保障】 火災・落雷などの場合 1,000万円	【主な保障】 火災・落雷などの場合 500万円 地震などの場合 100万円 盗難（預貯金証書） 貸主に対する法律上の賠償責任 1,000万円

【※実際の支払額は損害の程度により異なる】

この方に伺いました！



全労済 共済ショップ阪急高槻店 店長 森田 裕明 さん
ファイナンシャル・プランナー（日本FP協会会員）職員歴20年。関西統括本部に在籍し阪急高槻店の立ち上げから運営まで携わる。

は、同じ火災であつても地震を原因とする場合には適用されないなど、意外な「落とし穴」にはまるケースも。「そうした事例を踏まえ、全労済でお勧めしているのが、火災共済に自然災害共済を組み合わせた地震や風水害による損失を幅広くカバーする加入方法です。実際、先頃の地震や豪雨を背景に検討される組合員さまが増えていますね」と森田店長。30年以内の発生率が70〜80%と言われている南海トラフ地震をはじめ、自然災害はも

安心のパートナーを目指す 地域に根ざした共済ショップに

とはいえ、必要保障額の見極めや膨大な保障商品の検討は簡単ではありません。だからこそ、「ぜひ一度、共済ショップへ足をお運びいただきたい」と森田店長は言います。阪急線とJR線が乗り入れる絶好のアクセスを誇る高槻の地にオープンした共済ショップ 阪急高槻店のコンセプトは地域密着。「皆さまの暮らしの近く

や私たちの身近にあるリスク。すでに保険や共済に加入されている方も、改めて見直すべきなのかも知れません。

共済ショップ阪急高槻店

OPENキャンペーン

9/29 (土)まで

オープン来店特典

全労済オリジナルグッズをプレゼント

※ジップロック®

共済ショップ阪急高槻店
高槻市城北町2-1-18 ミング・阪急高槻1F
【営業時間】
平日11時～19時 土曜日10時～18時
(日・祝および年末年始は休業)
TEL.072-675-8188

全労済の！
お店に行こう！
キャンペーン
2018年9月1日～30日

ご来店・訪問相談で
もれなくプレゼント！
・除菌ウェットシート
・保存容器

ご来店・訪問相談による
ご加入で
もれなくプレゼント！
・ブランケット
・トートバッグ

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

契約引受団体 **全労済** (全国労働者共済生活協同組合連合会)
取扱団体：関西統括本部 全大阪労働者共済生活協同組合

ZENROSAI NEWS
76182050

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいた各都道府県生協の組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

広告番号 **532188**